

エコアクション21 環境経営レポート

《対象期間：2022年10月1日～2023年9月30日》



発行日：2023年 12月 1日

改訂日：2024年 3月 13日

トヨタ衛生保繕株式会社

環境活動レポート 目次

1. 組織の概要	1～3
<hr/>	
(1) 組織概要に関する情報	
(2) 事業所	
(3) 許可の一覧	
(4) 許可内容（豊田市）	
(5) 許可内容（愛知県）	
(6) 施設の概要	
(7) 処理実績	
2. 実施体制図	4
<hr/>	
(1) 組織概要に関する情報	
(2) 職務の役割・責任・権限	
3. 環境経営方針	5
<hr/>	
4. 環境経営目標	6
<hr/>	
5. 環境経営計画	7
<hr/>	
6. 環境目標の実績と達成状況及びその評価、次年度の取組	8
<hr/>	
7. 環境関連法規等の遵守評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	9
<hr/>	
8. 代表者による全体の評価と見直し	10
<hr/>	

1. 組織の概要

(1) 組織概要に関する情報

社 名	トヨタ衛生保繕株式会社	
代 表 者	代表取締役 齋藤一幸	
設 立	1966年12月	
資 本 金	1,000万円	
従 業 員 数	56名	
売 上 高	第57期 662,000 (単位:千円)	
所 在 地	本 社 〒471-0061 愛知県豊田市若草町一丁目1番地1	
営 業 地 域	愛知県、豊田市、日進市、みよし市	
事 業 内 容	一般廃棄物収集運搬業 産業廃棄物収集運搬業 浄化槽維持管理業 下水道維持管理業 一般建設業 (土木・とび・土工舗装・解体工事業・鋼構造物 しゅんせつ・水道施設・石工事業)	
環 境 管 理 責 任 者 (連絡先)	総務部 村本 健 TEL 0565-32-4666 FAX 0565-32-2692 Eメール t.eisei@peace.ocn.ne.jp	
電子マニフェスト対応		収 集 運 搬
	加 入 者 番 号	2 0 0 7 4 3 6
	利 用 開 始 日	平成19年11月19日

(2) 事業所

EAの対象範囲は全体、全組織をを対象とします。

本 社	愛知県豊田市若草町一丁目1番地1	
積 替 え 保 管 施 設	愛知県豊田市若草町四丁目23番地1	
日 進 営 業 所	愛知県日進市藤島町芝干42-2	

1. 組織の概要

(3) 許可の一覧

浄化槽清掃業許可証				備考
自治体名	許可番号	許可年月日	有効期限	許可事業種別
豊田市	第 201 号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	浄化槽清掃業
日進市	4指令第2-3号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	浄化槽の清掃
みよし市	3み令環第1455号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	浄化槽の清掃
一般廃棄物収集運搬業				備考
自治体名	許可番号	許可年月日	有効期限	廃棄物の種類
豊田市	第 2001 号	令和5年7月4日	令和7年7月3日	ごみ、し尿及び浄化槽汚泥
日進市	5指令第1-5号	令和5年4月1日	令和7年3月31日	事業系一般廃棄物（燃えるごみ）
日進市	4指令第3-3号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	浄化槽汚泥・し尿
みよし市	3み令環第1454号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	事業系一般廃棄物・浄化槽汚泥

(4) 許可内容（豊田市）

許可内容	産業廃棄物収集運搬業
許可政令市	豊田市
許可番号	第09010037344号
許可年月日	令和3年5月10日
有効年月日	令和8年3月12日
事業の範囲	積替え、保管を除く
(種類)	燃え殻（水銀含有ばいじん等を除く。）、廃酸（水銀含有ばいじん等を除く。）、 廃アルカリ（水銀含有ばいじん等を除く。）、廃プラスチック類（自動車等破砕物を 除く。石綿含有産業廃棄物を含む。）、紙くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、 ガラスくず・コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを 除く。）及び陶磁器くず（自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。）、 がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む。）、ダスト類 以上 11品目（水銀使用製品産業廃棄物を含む。）
事業の範囲	積替え、保管を含む
(種類)	汚泥（水銀含有ばいじん等を除く。）、廃油、廃プラスチック類（自動車等破砕物 及び石綿含有産業廃棄物を除く。）、木くず、金属くず（自動車等破砕物を除く。）、 ガラスくず・コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを 除く。）及び陶磁器くず（自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。） 以上 6品目（水銀使用製品産業廃棄物を除く。）
所在地	愛知県豊田市若草町四丁目23番地1
面積	1,779m ² （保管面積 58.83m ² ）
保管上限	52.25m ³
高さ	1.50m

1. 組織の概要

(5) 許可内容（愛知県）

許可内容	産業廃棄物収集運搬業
許可政令市	愛知県
許可番号	第02300037344号
許可年月日	令和2年10月23日
有効年月日	令和7年10月23日
事業の範囲	積替え保管を除く
(種類)	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類（自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。）、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず（自動車等破砕物を除く。）、ガラスくず・コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず（自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。）、鉱さい、がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く。）、ダスト類 以上 16品目 （水銀使用製品産業廃棄物を含む。）

(6) 施設の概要

合計	種類	車体の形状等	台数
車両数 52台	トラック	2 t 塵芥車（バッカー）	5 台
		3 t 塵芥車（バッカー）	8 台
		4 t 塵芥車（バッカー）	1 台
		2 t ダンプ車	4 台
		2 t 平ボディー車	2 台
		4 t 平ボディー車	2 台
		4 t ユニック車	1 台
		4 t 給水車	1 台
		4 t アームロール車	1 台
		3 t 糞尿車（バキューム）	3 台
		4 t 糞尿車（バキューム）	8 台
		10 t 糞尿車（バキューム）	4 台
		点検車両（軽車両）	4 台
		軽トラック	2 台
		強力吸引車（ダンパー）	2 台
		3 t 高圧洗浄車	1 台
		その他	TVカメラ車
	ハイブリッド車		1 台
	点検車両		1 台
	その他営業車両		3 台
合計			55 台

(7) 処理実績（収集運搬）

第57期分（2022年10月～2023年9月）

一般廃棄物（自治体委託）

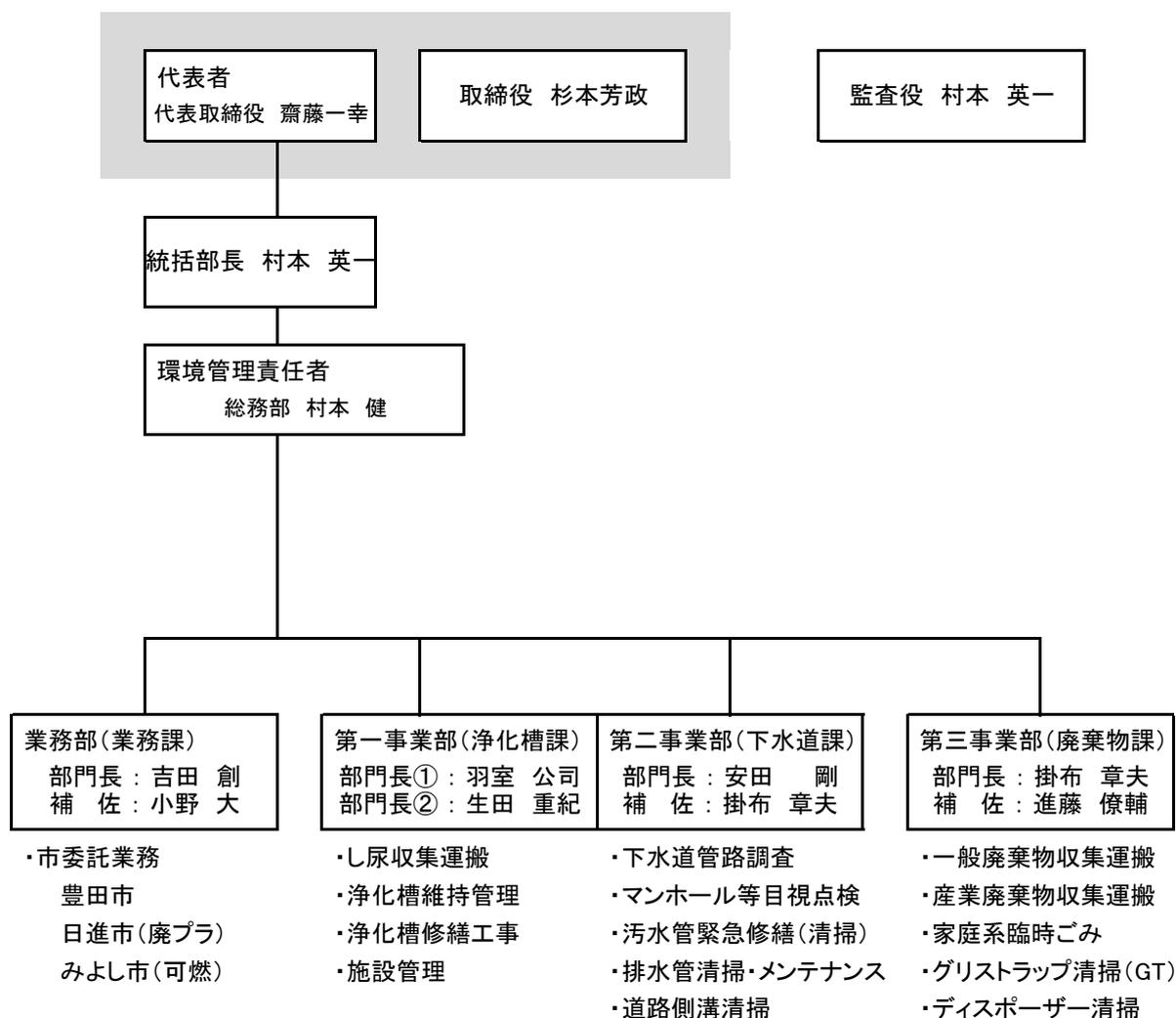
一般廃棄物（事業系）

一般廃棄物（し尿、浄化槽）

産業廃棄物

2. 実施体制図

(1) 組織概要に関する情報



(2) 職務の役割・責任・権限

部 門	職 務 の 責 任 と 権 限
代表者 取締役(代表補佐) 統括部長(代表補佐)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の策定 ・環境経営目標及び環境経営計画の承認 ・環境管理責任者の任命、環境活動に必要な資源の確保 ・環境経営システム全体の評価及び見直し ・環境経営計画書兼管理表の承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの確立、実施推進、維持、運用管理 ・環境活動に関する実施把握と報告 ・外部からの苦情・要望等の処理と連絡
推進事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境関連法規の取りまとめ及び順守状況確認 ・環境活動計画書兼管理表の作成と管理
部門長 (補佐)	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループにおける環境活動の実践推進 ・環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画等の周知、徹底
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針、環境経営目標を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚 ・環境方針を踏まえ、自主的で積極的な環境活動への参加

3. 環境経営方針

環 境 経 営 方 針

<基本理念>

トヨタ衛生保繕株式会社は、1966年の創業以来半世紀あまり、美しい郷土、快適な暮らしを守ることを使命として、環境衛生事業の活動を進めて参りました。地球環境保全が人類共通の最重要課題であることを認識し、当社の事業活動のあらゆる分野で、環境に配慮した行動に努め、広く地域・社会に貢献できる企業へ成長し、皆様から期待される会社を目指してまいります。

<行動方針>

1. 当社は、エコアクション21を積極的に運用し、継続的改善を図ることにより
 - ① エコドライブを実践し、省エネによる燃料使用量の抑制に努めます。
 - ② 省エネによる電気使用量・水使用量の削減に努めます。
 - ③ 廃棄物の分別を徹底的に行い、再資源化の促進に努めます。
 - ④ 事務用品のグリーン購入の推進を図ります。
2. 企業活動に関連する環境関連法規等を遵守するとともに、行政機関・団体・地域等の要請に協力します。
3. 環境保全に関する啓蒙・啓発と、地域での社会貢献活動に努めます。
4. この環境方針を全社員に周知徹底し、環境意識を高め、環境目標を設定し、定期的に見直し環境改善に努めます。
5. この環境方針は、広く一般に開示します。

制定日：2017年8月31日

トヨタ衛生保繕株式会社
代表取締役 齋藤一幸

4. 環境経営目標

活動項目	単位	基準値	中長期目標（右上は基準比）				
		2016年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2	438,133	96% 420,608	95% 416,226	94% 412,063	93% 407,942	92% 403,082
電力使用量削減	kwh	31,714	30,445	30,128	29,826	29,527	29,231
LPガス使用量削減	kg	157	151	149	147	145	143
ガソリン使用量削減	L	17,650	16,944	16,768	16,600	16,434	16,269
軽油使用量削減	L	145,283	#REF!	138,019	136,638	135,271	133,918
一般廃棄物削減	kg/年	データ 無し			1,722	1,705	1,688
産業廃棄物削減	kg/年	データ 無し			3,862	3,823	3,785
水使用量削減	m ³	303	291	288	285	282	279
グリーン購入促進	—	—	促進	促進	促進	促進	促進
環境配慮促進	—	—	顧客へ環境保 全啓蒙・啓発	顧客へ環境保 全啓蒙・啓発	顧客へ環境保 全啓蒙・啓発	顧客へ環境保 全啓蒙・啓発	顧客へ環境保 全啓蒙・啓発

※2016年度:2015年10月～2016年9月

※購入電力の排出係数 中部電力(株)2015年度二酸化炭素排出係数0.486kg-CO2/kwh

※数値目標は年度1%削減

5. 環境経営計画

環境目標	具体的な活動内容
1. 電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用時以外の電気消灯の徹底、照明器具、換気扇等の不使用時停止 (節電シールの表示) ・ エアコン温度管理の徹底 (室内温度 夏場28℃、冬場20℃) ・ エアコン清掃の徹底 (2年毎にプロに依頼) ・ OA機器・照明器具・電気製品の省エネルギー製品への切換え ・ 緑のカーテンなどで自然の力を有効利用
2. LPG使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元栓は使用時のみ開栓 ・ 設定温度は低めで使用
3. 燃料使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ アイドリングストップの実施 ・ エコドライブの実施、車両に表示 ・ 急発進、急加速運転の削減 ・ タイヤ空気圧の定期点検 ・ 車両の燃料使用量と走行距離のチェック ・ 日常点検の実施
4. 一般廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の分別を徹底し、リサイクル化 ・ 事務所内に分別ボックスを設置 ・ 事務所内での両面コピー・裏紙使用・不要コピーの廃止・電子化 ・ ペーパーレス化の取り組み
5. 産業廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の分別を徹底し、リサイクル化
6. 水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 節水シール等の表示 ・ 漏水等の定期点検 ・ 洗車時間の効率化と短縮化の検討と実施
7. グリーン購入の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工具、材料、文具のグリーンマーク品の優先購入 ・ 購入記録の管理
8. 環境配慮促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浄化槽清掃・保守点検啓蒙啓発 ・ 下水道清掃・排水管維持管理啓蒙啓発

6. 環境目標の実績と達成状況及びその評価、次年度の取組

活動項目	単位	目標値	実績と達成状況		評価・次年度の取組み
		2022年10月 2023年9月	2022年10月～ 2023年9月		
二酸化炭素排出量削減	kg-CO2	412,063	429,188	× 4.2	軽油使用量増加などにより未達。 目標値の見直しを検討したい。
電力使用量削減	kwh	29,826	27,056	○ -9.3	目標を達成できた。
LPガス使用量削減	kg	147	75	○ -48.9	節ガスを大幅に達成できた。 目標値の見直しを検討したい。
ガソリン使用量削減	L	16,600	8,593	○ -48.2	目標を達成できた。 目標値の見直しを検討したい。
軽油使用量削減	L	136,638	153,238	× 12.1	処理量増加により未達。 目標値の見直しを検討したい。
一般廃棄物削減	kg	1,722	1620	○ -5.9	目標を達成できた。
産業廃棄物削減	kg	3,862	6809	× 76.3	データ確認
水使用量削減	m ³	285	246	○ -13.6	目標を達成できた。
グリーン購入促進	—	促進	促進	○ 促進	次年度も引き続き継続する。
環境配慮促進	—	顧客へ環境保 全啓蒙・啓発	実施	○	浄化槽清掃&保守点検パンフ配布（一般家庭） 快適環境・排水管カメラ調査のPR（企業向け） 生活排水対策の必要性（県パンフ）（一般配布） 今後も継続実施する。3か月無事故チャレンジ

達成状況：上；○：目標達成、×：目標未達成、下；対目標増減率（実績－目標）÷目標×100（％）

7. 環境関連法規等の遵守評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社に関連する主な環境関連法規

関連法規	適用項目	法令内容	評価結果
浄化槽法	浄化槽	浄化槽清掃業者 許可	遵守
		浄化槽清掃業者 許可	遵守
		保守点検を年3回以上実施	遵守
		浄化槽清掃を年1回実施	遵守
		浄化槽の定期検査を毎年1回	遵守
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物	保管場所の表示、保管基準の順	遵守
		許可証の更新	遵守
		排出事業者との委託契約書締結	遵守
		マニフェストの管理 (送付状況、保管確認)	遵守
		環境管理票等状況報告の実施	遵守
		電子マニフェスト加入済	遵守
		運搬車両への表示、マニフェスト	遵守
		許可証の携帯	遵守
実績報告書の提出	遵守		
自動車リサイクル法	自動車	廃車時の適正処理	遵守
フロン排出抑制法	業務用エアコン	簡易点検、廃棄時の適正処理	遵守
家電リサイクル法	テレビ・冷蔵庫・洗濯機	対象家電の適正処理	遵守
自動車Nox・PN法	塵芥車・ダンプ車・他	車検時検査	遵守
		自動車使用実績報告	遵守
豊田市産業廃棄物の適正な処理の促進に関する条例	廃棄物	処理の委託における確認等	遵守
豊田市の環境を守り育てる条例	自動車	アイドリングストップ	遵守

[環境関連法規への違反、訴訟等の有無]

遵守評価：2023年12月1日

- ・「環境法令等遵守チェックリスト」にもとづきチェックを行った結果、環境関連法規への違反訴訟等はありませんでした。

また、過去3年間関係機関からの指摘・指導はなく、訴訟もありませんでした。

8. 代表者による全体の評価と見直し

トヨタ衛生保繕株式会社は公衆衛生の向上の為、一般家庭の水洗化により汚水処理施設の維持管理及び清掃を担ってきました。

これにより水資源の循環に寄与し、またリサイクル資源の回収により地球社会においても環境負荷の低減に貢献してまいります。

そして環境目標の今期は、環境活動計画はしっかり実施しましたが、業務量の増加もあり目標未達成事項があります。ただデータを採取して自社の状況が把握できたので、原因を把握し、今後全社一丸となって目標達成に向け活動を実施していきたいと思っております。環境方針、目標、計画、システムなどは見直さず継続していきます。

2023年12月1日

トヨタ衛生保繕株式会社

代表取締役 齋藤一幸